



いなほ

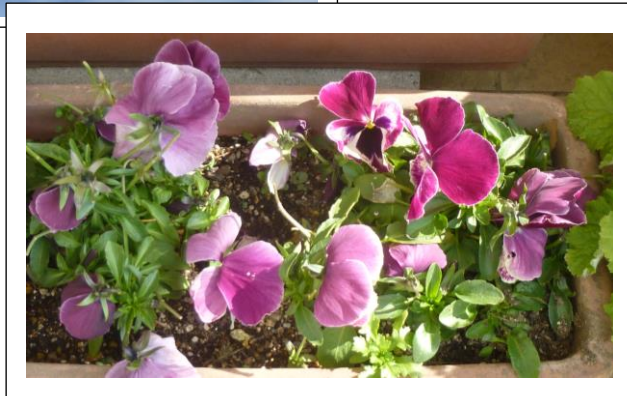
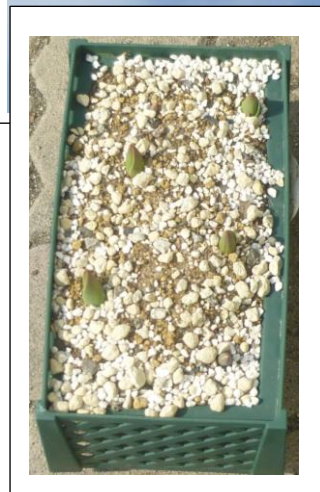


令和4年2月7日
令和3年度学校だより NO.50①
加古川市立平荘小学校

春の始まり

2月4日は立春で、暦の上では春が始まりました。唱歌『早春賦』では、「春は名のみ風の寒さや」と歌われているとおり、まだまだ気温の低い日が続きそうです。

しかし、確実に春はやって来ています。本校の校庭にも春を感じます。



東風(こち)吹かば にはひおこせよ 梅の花 主(あるじ)なして 春を忘れそ

これは平安時代の貴族で学者の菅原道真（学問の神様とも言われています）の歌です。九州の大宰府に左遷されたときに、邸（やしき）の梅の花に別れを惜しんで詠んだと伝えられています。

東風は「こち」や「ひがしかぜ」と読みます。春を運んでくるように、春先に吹く風のことをいいます。身を刺すように冷たく吹くことも、弱く、柔らかく吹くこともある東風です。春を少しずつ感じられる風です。

平荘は、「春告鳥」に出会えるところ

「春告鳥（はるつげどり）」とは、文字どおり、春を告げる鳥のことで、ウグイスの異称です。

鳥や虫などが、その年初めて鳴くことを「初音（はつね）」といいます。ウグイスの初音は、春の到来を知らせてくれる便りともいえるそうです。

ウグイスは、山林に多いようです。ウグイスによく似た鳥にメジロがいます。ウグイスもメジロも緑っぽい色の鳥ですが、見分け方は目に注目するといわれています。

目の周りが白ければ、おそらくメジロだそうです。

ホーホケキョ！

春の訪れを告げるウグイスの初音を耳にすることができるといいですね。

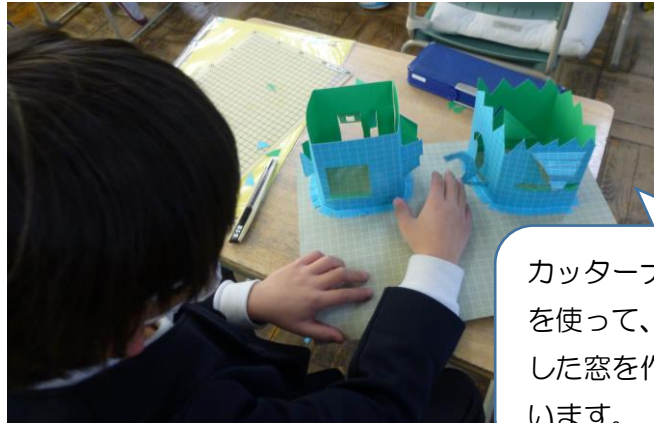


《 1年生：カラー版画をしました 》



初めてのカラー版画に挑戦しました。和紙を水にぬらしてから版画をしました。

《 2年生：カッターナイフを使って『まどをあけると』を制作しました 》



カッターナイフを使って、工夫した窓を作っています。

《 3年生：サッカーの学習をしています 》



サッカーの学習をしています。
『パス島』『ドリブル島』『シュート島』と3つのエリアに分けて、サッカーの練習をしています。運動量も十分確保できています。
シュート島では、インサイドキックの練習をしました。
子どもたちは意欲的に学習に参加できました。